

2018 年度

事業報告書

自 2018 年 4 月 1 日
至 2019 年 3 月 31 日

公益財団法人 自動車リサイクル高度化財団

東京都港区新橋六丁目 19 番 19 号
アセンド新橋2階

1. 事業の概況

(1) 事業の経過及びその成果

2017年3月に一般財団法人として正式に設立、2017年11月公益認定が完了。2019年3月で3期目の決算を迎えました。

① 今期の事業報告

2017年11月21日公益認定取得後、自動車メーカー等に寄附を依頼し、2019年3月期には8社から2,740百万円の寄附金を拠出いただくことができました。

◇ 評議員会

開催日時・場所	議 事 事 項
臨時評議員会 2018年5月16日(水) (書面)	審議 第1号議案：評議員選任
第4回評議員会 2018年6月25日(月) 自動車再資源化協力機構 会議室	審議 第1号議案：2017年度事業報告及び決算報告 第2号議案：理事4名の選任
臨時評議員会 2018年7月9日(木) (書面)	審議 第1号議案：監事1名の解任
臨時評議員会 2018年10月10日(水) (書面)	審議 第1号議案：「監事追加」の件
臨時評議員会 2019年1月17日(木) (書面)	審議 第1号議案：理事1名の選任

◇ 理事会

開催日時・場所	議 事 事 項
第8回理事会 2018年5月7日(月) 自動車再資源化協力機構 会議室	審議 第1号議案：規程類の制定・改正 第2号議案：臨時評議員会開催 報告 (1) 寄附拠出者による助成事業応募の是非判断意見交換
第9回理事会 2018年6月4日(月) ホテルメルパルク東京	審議 第1号議案：2017年度事業報告及び決算報告 第2号議案：公募助成事業採択 第3号議案：第4回 定時評議員会開催

	報告 （１）寄附拠出者による助成事業応募の是非意見交換
臨時理事会 2018年6月25日（月）	審議 第1号議案：代表理事選任
第10回理事会 2018年9月13日（木） 自動車再資源化協力機構 会議室	審議 第1号議案：業務委託委員会 運営方針 第2号議案：規程の制定及び改訂 第3号議案：臨時評議員会開催 報告 （１）代表理事による職務執行状況報告 （２）内閣府による立入検査 打診報告
第11回理事会 2018年11月16日（金） 日本自動車会館 くるまプラザ	審議 第1号議案：2019年度事業計画案 第2号議案：規程の制定・改定 報告 （１）事務局運営体制強化について
臨時理事会 2018.12/25（火） （書面）	審議 第1号議案 臨時評議員会開催の件
第12回理事会 2019年3月5日（火） 日本自動車会館 くるまプラザ	審議 第1号議案：2019年度事業計画（案）および収支予算（案） 第2号議案：印章取扱規程（制定） 第3号議案：自主事業採択の件 第4号議案：選考委員選任の件 第5号議案：事務局長選任の件 報告 （１）代表理事の業務執行状況に関する報告 （２）内閣府による運営組織及び事業活動状況に関する立入検査結果
第13回理事会 2019年3月11日（月） 日本自動車会館 くるまプラザ	審議 第1号議案：公募事業採択の件

〔寄附金受理一覧〕

企業名	寄附金額
スズキ 株式会社	450,000,000 円
ダイハツ工業 株式会社	399,287,507 円
トヨタ自動車 株式会社	562,244,064 円
日産自動車 株式会社	93,000,000 円
株式会社 SUBARU	288,866,000 円
本田技研工業 株式会社	504,000,000 円
マツダ 株式会社	242,458,270 円
三菱自動車工業 株式会社	200,000,000 円
合 計	2,739,855,841 円

※ 本情報は当期事業報告並びに収支報告の公表とともに、当財団 HP にて報告いたします。

② 助成事業の実施

今期は 2017 年度および 2018 年度事業の経過管理及び 2019 年度事業の選定並びに事業管理を実施するとともに、自主事業として使用済自動車のリサイクルにおけるベースリサイクル率の実態調査を開始いたしました。来期にはリチウムイオン電池や CFRP の適正処理研究事業や次世代自動車の適正処理に向けた実証・研究等の自主事業を実施いたします。

〔2017 年度 自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2017 年度事業 実施概要

- ▷ 公募期間: 2017 年 8 月 1 日～8 月 18 日
- ▷ 選考実施日: 2017 年 9 月 21 日
- ▷ 採択/応募件数: 3/7 件
- ▷ 事業実施期間: 2017 年 12 月 13 日～2018 年 6 月 30 日

◇ 自動車由来樹脂リサイクル可能性実証

代表事業者:株式会社 矢野経済研究所

共同事業者:いその 株式会社、豊田通商 株式会社

事業概要:新車向け再生プラスチック採用拡大に向けた実証を実施。品質改善方法、材料の安定供給に向けた体制等について実証しながらコスト検証を推進。

所要経費: 2019 年 3 月支払額: ¥ 54,393,600

◇ 全国の地域リーダーと共に実施する体験型普及啓発のための研修

代表事業者: NPO 法人 持続可能な社会をつくる元気ネット

共同事業者: なし

事業概要: 全国の地域環境活動リーダー対象に研修実施。

周知活動時のツールやマニュアル等を制作し学習会を地域で開催。

所要経費: 2019 年 3 月支払額: ¥ 2,193,950

- ◇ 自動車リサイクルに関する消費者への周知活動
代表事業者: 公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
共同事業者: なし
事業概要: 属性ごとの周知ポイント、周知方法等を検討し、啓発用小冊子を全国消費者に郵送・配布。
所要経費: 2019年3月支払額: ¥4,337,985

〔2018年度自動車リサイクルの高度化等に資する事業〕

2018年度事業 実施概要

- ▷公募期間: 2018年2月16日～2018年3月30日
- ▷選考実施日: 2018年6月4日
- ▷採択/応募件数: 4/12件
- ▷事業実施期間: 2018年7月2日～2019年3月31日

- ◇ 水流選別活用による樹脂リサイクルの技術開発と設備導入及び普及
代表事業者: ハリタ金属 株式会社
共同事業者: 学校法人 早稲田大学、日本シーム 株式会社、協和産業 株式会社
エコメビウス 株式会社
事業概要: 自動車 PP 樹脂を低コストで歩留まりよく回収できる選別技術を普及させることを目的とし、渦巻き水流を活用した水流選別装置により、ASR 等から自動車用 PP 再生樹脂を製造できるシステムの確立を目指し実証。
所要経費: 2019年3月支払額: ¥60,553,621

- ◇ 精緻解体による高品質樹脂リサイクルスキーム実証事業
代表事業者: 西日本オートリサイクル 株式会社
共同事業者: いその 株式会社、吉川工業 株式会社
事業概要: 内装材やバンパーの樹脂の車から車への質の高いリサイクルを目指した、精緻解体、異材選別の生産性向上、北九州エコタウンを中核とする企業連携等の実証。
所要経費: 2019年3月支払額: ¥63,368,031

- ◇ ASR20%削減を目指した樹脂、ガラスの広域回収・高度処理
代表事業者: 株式会社 マテック
同事業者: 北海道自動車処理協同組合、株式会社 ウィンクリン、いその 株式会社
株式会社 サタケ、ダイオーエンジニアリング 株式会社
事業概要: プラスチック、ガラス部品を解体工程で回収、マテリアルリサイクルすることで、ASR 発生量 20%を削減することを目標とした実証試験。バンパーPP の塗膜剥離と原料品位の向上による、Car-to-Car リサイクル

が目標。

所要経費:2019年3月支払額: ¥ 35,941,711

◇ 地理条件及び選好・忌避成分に着目した自動車ガラス再資源化実証

代表事業者: 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

同事業者: 有限会社 飯室商店、太平洋セメント株式会社、東京製鐵株式会社

東日本資源リサイクル株式会社、西日本オートリサイクル株式会社

事業概要: 解体・選別事業者と素材生産事業者の立地状況を考慮した自動車ガラスの回収システム、また再資源化システムの実証。

所要経費:2019年3月支払額: ¥ 20,117,248

〔2018年度 自主事業〕

◇ 使用済自動車の解体段階におけるベースリサイクル率の実態調査

業務委託業者:一般社団法人 日本ELVリサイクル機構

契約形態:随意契約

事業概要: 全国二千数百社の解体企業より、500社程度（(一社)日本ELVリサイクル機構加盟企業）を対象にアンケート調査を実施し、会社規模、保有設備、仕入れ先、業態・業務内容、将来動向を解析する。

(2) 正味財産増減の状況

	2018年度	2017年度(※)	増減
経常収益合計	335,223千円	77,590千円	257,633千円
経常費用合計	335,223千円	39,100千円	296,123千円
当期経常増減額	0千円	38,490千円	△38,490千円
資産合計	5,110,962千円	2,455,892千円	2,655,070千円
負債合計	283,877千円	33,465千円	250,412千円
正味財産	4,827,086千円	2,422,427千円	2,404,659千円

※公益認定後の2017年11月21日から2018年3月31日まで

2. 法人の概要

(1) 主な事業内容

- 自動車リサイクルの高度化等に関する学術的・実践的調査・研究の推進及び助成事業
- 消費者団体等の自動車リサイクルに関する周知活動支援事業
- その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

(2) 事業所

東京都港区新橋六丁目19番19号 アセンド新橋2階

(3) 役員等に関する事項

① 理事及び監事の氏名等

(2019年3月現在)

氏名	当法人における地位	担当または主な職業
ほそだ えいじ 細田 衛士	代表理事	中部大学 経営情報学部 教授 慶應義塾大学 名誉教授
おおわだ しゅうじ 大和田 秀二	理事	早稲田大学 理工学術院 教授
きぎわ りょうこ 鬼澤 良子	理事	持続可能な社会をつくる元気ネット 事務局長
むらかみ しんすけ 村上 進亮	理事	東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 准教授
しまむら たかし 嶋村 高士	理事	トヨタ自動車 株式会社 環境部 担当部長
やまぐち いくお 山口 育男	理事	一般社団法人 自動車再資源化協力機構 理事兼管理部長
なかた ちず子 中田 ちず子	監事	中田公認会計士事務所 代表
ながおか みな 長岡 美奈	監事	長岡公認会計士・税理事務所

② 会計監査人

協和監査法人（代表社員・公認会計士 高山 昌茂 氏）

(4) 従業員の状況

2019年3月現在の従業員は、職員1名、出向職員2名である。

3. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実
特になし。

以上